

ガバメントクラウド以外の環境へ移行することに関する公表資料

1. 標準準拠システム

システム名	取り扱う標準化対象業務	移行環境
戸籍総合システム	戸籍、戸籍附票	ベンダークラウド

2. 性能面の比較結果

項目	ベンダークラウド	ガバメントクラウド
非機能要件への適合	○	○
データセンターの 物理的所在地	日本	日本
情報資産の 国外持出制限の有無	有	有
ガバメントクラウドとの データ連携の可否	○	—
裁判管轄が国内で 契約が日本法に基づくもの	○	○

3. 経済的合理性の比較

単位：円（税抜）

経費区分		経費項目	ベンダー クラウド	ガバメント クラウド
イニシャルコスト	作業費	カスタマイズ費	0	0
		環境構築費	34,200,000	36,200,000
		データ移行費	8,520,000	12,520,000
		他システム連携機能構築作業費	1,440,000	1,440,000
		操作マニュアル作成・職員研修費	2,040,000	2,040,000
		プロジェクト管理費	0	0
イニシャルコスト計			46,200,000	52,200,000
ランニングコスト (60か月)	作業費	システム運用作業	153,840,000	157,320,000
		ハードウェア保守作業	0	0
		その他外部委託費	0	0
	作業費計		153,840,000	157,320,000
	物品費	ハードウェア借料	5,646,000	5,646,000
		ハードウェア保守費	6,000,000	6,000,000
		ソフトウェア借料	0	0
		ソフトウェア保守費	0	0
		データセンター利用費	0	0
		通信回線費	7,200,000	1,200,000
		クラウド利用経費	15,960,000	19,200,000
	物品費計		34,806,000	32,046,000
ランニングコスト計			188,646,000	189,366,000
合計			234,846,000	241,566,000

以上より、性能面が同等であることを確認したうえで、経済合理性（ガバメントクラウド比▲6,720,000）や運用上の適合性を踏まえ、ガバメントクラウド以外のクラウド環境（ベンダークラウド）を選定しました。